

# まぢづへんこペタンク

## 来年度へ モデル事業ヒアリング

十一月二十七日に協働推進課とのヒアリングがありました。三年目の取組として、五つの内容を説明しました。

- ① 事業の広報
  - ② ペタンク体験会
  - ③ サークル創設支援
  - ④ 相互交流
  - ⑤ 活動資金づくり
- 協働推進課からは「社会教育課と協働したい内容」について
- 社会教育課の強みを生かすような内容になっていない。どこの課でも通用する(使える)ものになっていない。社会教育課と協働したい内容をもっと具体的に。
- と言われました。井上からはこれまでの取組で感じている
- 「協働とは一緒にやるという事ではない。モデル事業は市の事業ではない。ペタンクだけ特別扱

いはできないという行政のスタンス”について話させてもらいました。

「モデル事業」ですから、市民と行政が一緒になって、お互いの強みを生かす取組ができないのか模索していきたいです。

最終の目的は「交流の場づくり・まぢづくり」ですが、手段として「ペタンク」を使うので、三年目も社会教育課との協働がよいと考えています。

## 山陽小学校で ペタンク体験活動

十二月十日、山陽小学校のクラブ活動に協会会員十名が参加し、児童へのペタンク体験を実施しました。昨年山陽西小学校でやったように

- ① ボールの投げ方やゲームのやり方説明
- ② ボールの投球練習
- ③ ゲーム体験

の内容で行いました。児童は楽しくペタンクができたと思います。ペ



タンクは手軽に誰もが楽しめる生涯スポーツです。しかし、それゆえなのか、継続して楽しむスポーツとして定着しているとは言えません。多くの人にペタンクを体験してもらう地道な取組が続きます。

## 赤磐市・岡山市 ペタンク交流会

岡山市のペタンク愛好者との交流会を開催しました。今回は赤磐市から8チームが参加して、「勝利」を目指しました。毎月定例の交流会を行っている岡山市協会の方々

は試合経験が豊富です。赤磐チームの勝ち数は次の通りでした。

- 二勝：岸田・松井
- 一勝：井上・貴島
- ：上平・藤原
- ：竹田・奥本
- ：平島・大垣

「勝利」はなかなか難しかったのですが、普段の試合をしていない他地域のチームと競技することは、自分たちのペタンクを見直したり、相手の戦略を学んだりできます。



12月14日：山陽ふれあい公園



第2位 (岸田・松井)

これからも  
ペタンクを  
楽しみましょ  
う



機会があれば市外の大会に参加していきましょ